

総務・労務管理専門研修 開催要綱

趣旨 本研修では、人材確保や定着の難しさ、職員の高齢化といった課題を抱える社会福祉の現場において、安心して長く働き続けられる職場づくりに役立つ知識と実務対応を学びます。
人事・労務管理の基礎、カスタマーハラスメントへの対応、職員対応におけるリスク管理までを体系的に整理し、日常のコミュニケーションの重要性や実践的な対応力の向上を目指します。

<この研修のポイント>

- 労務管理について、基礎的な知識から学べます
- 最新の法律改正のポイントを習得できます
- 労務管理上のトラブル対応について、具体的な事例を通して学ぶことができます

<こんな方におすすめ>

- 職員募集・採用、労働契約、賃金の支払い等、労務管理の一連を学びたい方
- 長時間労働や労災等、労務トラブルを具体的事例から学びたい方
- 労務管理に関連する各法令について、ポイントを押さえて学びたい方

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

社会福祉施設・社会福祉協議会等の職員

*その他の公益法人等が経営する社会福祉施設・事業所等の職員で学習したい方も受講可能です。

配信期間

令和8年7月10日（金）～8月31日（月）

申込期間

令和8年5月11日（月）～6月8日（月）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和8年6月16日（火）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 75 分	<p>講義 1</p> <p>「福祉現場における人事・労務管理の基本と実務対応」</p> <p>～よくあるトラブル事例から学ぶ実務判断のポイント～</p>	<p>労務管理の視点から、今さら聞けない基本的な働くルールとして、労働時間や変形労働時間制の考え方、休憩・年次有給休暇の管理、宿直と夜勤の違い、副業・兼業の取扱いなどについて、社労士に寄せられる相談事例も踏まえながら整理し、実務に活かせる判断と対応のポイントを学びます</p>
約 75 分	<p>講義 2</p> <p>「カスタマーハラスメント対策の実務と組織対応」</p> <p>～北海道カスハラ防止条例を踏まえた現場対応と組織防衛～</p>	<p>ご利用者やご家族、取引先等との関係において、職員が被害者にも加害者にもなり得るカスタマーハラスメントについて、労務管理の視点から、北海道のカスタマーハラスメント防止に関する条例を踏まえた対応の基本を理解するとともに、法改正の動向も見据え、基本的な考え方や判断基準を社労士への相談事例も交えて整理し、初期対応や組織的対応のあり方など、実務に活かせる対応のポイントを学びます。</p>
約 75 分	<p>講義 3</p> <p>「多様化・複雑化する職員対応における労務リスク管理」</p> <p>～休職・復職・労災トラブルに備える実務と判断ポイント～</p>	<p>多様化・複雑化する職員対応において、休職・復職や労災に関する基本的な考え方を踏まえ、労務管理の視点から、就業規則の運用や日常の関わり方、判断基準を相談事例も交えて整理し、実務に活かせる対応のポイントを学びます。</p>